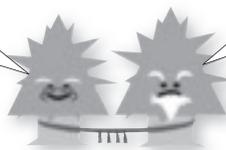


光ファイバで できること

便利に使おう！ キーボード①

じいさんや、キーボードにたくさんあるキーの便利な使い方がって知っとるかい。



もちろん、知っとるぞ！
(全部ではないがのう…)
自分が使いそうなものは、覚えておくと便利じゃぞ。

1

Esc

Escキー(エスケープキー)

主にキャンセルを行いたいときに押します。(中止、中断、いいえ、終了、キャンセルなど)

半角/
全角
漢字

半角/全角キー

文字入力の切り替えができます。

Tab ←
→

Tabキー(タブキー)

文章を読みやすくするために、左の空きを合わせるときや Excel で右隣のセルに移動するときなどに押します。

Caps Lock
英数

Caps Lockキー(キャプスロックキー)

設定された機能の有効・無効を入れ替えることができます。有効時には、入力されるアルファベットを小文字から大文字に変える機能があります。

↑ Shift

Shiftキー(シフトキー)

ほかのキーと同時に押すことで設定されたショートカット機能が利用できます。

※ Shift キーを押しながら A キーを押すと「A」が、Shift キーを押さない場合は「a」が入力できます。

Ctrl

Ctrlキー(コントロールキー)

Shift キーと同様に、ほかのキーと同時に押すことで設定されたショートカット機能が利用できます。

キーボードで文字を入力していると、普段使っていないキーがちらほら…

「このキー、押したことがないな～」ってことはありませんか？

Windows の一般的なキーボードを例に、各キーの名称と役割を見てみましょう。



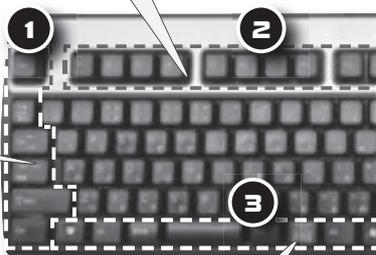
2

F1

ファンクションキー(F1~F12)

ソフトにより、あらかじめ決められた機能が利用できます。

- (例) F1 : 利用中のソフトでヘルプを呼び出す
F5 : ブラウザでページを更新する
F7 : 入力している文字を全角カタカナに変換する
F8 : 入力している文字を半角カタカナに変換する
F12 : Microsoft Office Word・Excel などを使用時に、ファイルに名前を付けて保存する



3



Windowsロゴキー (ウィンドウスロゴキー)

Windows で、スタートメニューを表示することができます。

Alt

Altキー (オルトキー)

ほかのキーと同時に押すことで設定されたショートカット機能が利用できます。Ctrl キーと Alt キーと Delete キーを同時に押すと、コンピュータのロックやユーザーの切り替えなどを行うことができます。

無変換

無変換キー

日本語入力時に、入力している文字をカタカナに変換します。1回押すと全角カタカナ、2回押すと半角カタカナになります。

スペースキー

主に空白を入力します。また入力している文字を漢字に変換します。